

実験 1 炭酸水素ナトリウムを加熱したときの変化

目的

準備

□炭酸水素ナトリウム □石灰水 □塩化コバルト紙 □フェノールフタレイン溶液
 □試験管（6） □試験管立て □薬品さじ □ゴム管 □ゴム栓（4） □ガラス管（2）
 □ガスバーナー □スタンド □ピンセット □線香 □マッチ □スポイト □水槽

方法

- ① 炭酸水素ナトリウムを加熱して、発生する気体を水上置換法で3本の試験管に集める。
- ② 発生した気体、生じた液体、加熱した試験管に残った物質の性質を調べる。
 - ・集めた気体の性質を、石灰水、火のついた線香、マッチの炎で確かめる。
 - ・加熱した試験管の口についた液体に青色の塩化コバルト紙をつける。
 - ・炭酸水素ナトリウムと、加熱後の試験管に残った物質の性質を比べる。

結果 実験結果を表にまとめる。

気体に石灰水を加えてふる	
気体に火のついた線香を入れる	
気体に火のついたマッチを近づける	
液体に塩化コバルト紙をつける	

	炭酸水素ナトリウム	加熱後に残った物質
見ため		
におい		
水にとけるようす		
フェノールフタレイン溶液 を加えたときのようす		

考察

まとめ